１　貴団体について（基本情報・課題等）お伺いします

1. **団体の基本情報についてご記入ください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名 | ※法人格も記載してください | 代表者名 |  |
| 担当者名 |  |
| 連絡先 | 〒（　　　－　　　　　　） | 電話 | TEL（　　）　　－ |
| FAX | FAX（　　）　　－ |
| 氏名 | E‐mail |  |
| HP | 　有　・　無 | URL： |
| 設立年月日 | 西暦　　　　　　年　　　　　　月 |

**②　団体規模・運営形態について伺います。**

(１) 貴団体の会員数は何人ですか。当てはまるもの**1つ**に○をつけてください。

なお、ここでいう会員とは「ボランティアを行う人、サービスを提供する人」をいいます。

１．10人未満　　　　　　　 ２．10人以上～30人未満　　　３．30人以上～50人未満

４．50人以上～100人未満　　 ５．100人以上

(２) 貴団体の会員の性別・年代別の人数をご記入ください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 男性 | 人 | 女性 | 人 | その他 | 人 |
| 10代 | 人 | 20代 | 人 | 30代 | 人 | 40代 | 人 |
| 50代 | 人 | 60代 | 人 | 70代 | 人 | 80代以上 | 人 |

(３) 貴団体の会員の職業について、以下の中から**多い職業上位３つ**に○をつけてください。

１．会社員（事務系）　 　 ２．会社員（技術系） ３．会社員（その他） ４．学生　　　　　　　５．公務員　　　　　 　６．経営者・役員 ７．自営業 　　　　　８．専業主婦

９．自由業（フリーランス）10．パート・アルバイト　　　11．その他（具体的　　　　　　　　　　　　 ）

(４) 貴団体のスタッフの人数について、

常勤　　　有給（　　　　人）　　無給（　　　　人）

非常勤　　有給（　　　　人）　　無給（　　　　人）

ご記入ください。

(５) 貴団体のスタッフが有している資格・経験について、ご記入ください。

記入例　資格…会計士、税理士、簿記○級等／経験…ＮＰＯ法人の立ち上げ、他団体事務局等

(６) 貴団体は事務所としてどのような場所を利用していますか。当てはまるもの**1つ**に○をつけてください。

1. 事務所はない　　２．個人宅　　３．その他（具体的に　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　）

(７) 貴団体の活動場所について、当てはまるもの**すべて**に○をつけてください。

１．会員の自宅　　　　　　　　２．団体の事務所　　　３．民間の貸し会議室　　４．ＮＰＯセンター

５．ボランティアセンター　　　　　　　　　　　　　　６．学校　　　　　　　　７．公園・里山

８．その他の公共施設（　　　　　　　　　　　）　　　９．その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

(８) 貴団体には規約や会則はありますか。当てはまるもの**1つ**に○をつけてください。

|  |
| --- |
| １．ある　２．以前はあった　　３．ない　⇒　2,3を回答した団体。現在「ない」理由をご記入ください。　 |

(９) 貴団体は決算・事業報告書を作成していますか。当てはまるもの**1つ**に○をつけてください。

|  |
| --- |
| １．作成している　２．以前作成していた　３．作成していない⇒　2,3を回答した団体。現在「作成していない」理由をご記入ください。　 |

**③　活動地域・分野について伺います。**

1. 貴団体の活動対象地域について、当てはまるもの**すべて**に○をつけてください。また、主要な活動地域

**１つに**◎をつけてください。

１．鎌倉地域　　２．腰越地域　　　３．深沢地域　　　４．大船地域　　　　５．玉縄地域　　　　　　　 ６．市内全域　　７．県内全域　　　８．国内全域　　　７．海外を含む地域 ８．その他（　　　　　）

1. 貴団体の活動内容について、当てはまるもの**すべて**に○をつけてください。また、主要な活動内容**１つ**に◎をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活動内容 | 該当する活動(すべてに○) | 主要な活動 （１つに◎） |
| ① 保健、医療または福祉の推進を図る活動 | ○ | ◎ |
| ② 社会教育の推進を図る活動 | ○ | ◎ |
| ③ まちづくりの推進を図る活動 | ○ | ◎ |
| ④ 観光の振興を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑤ 農山漁村または中山間地域の振興を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑥ 学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑦ 環境の保全を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑧ 災害救護活動 | ○ | ◎ |
| ⑨ 地域安全活動 | ○ | ◎ |
| ⑩ 人権の擁護または平和の活動の推進を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑪ 国際協力の活動 | ○ | ◎ |
| ⑫ 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑬ 子どもの健全育成を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑭ 情報化社会の発展を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑮ 科学技術の振興を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑯ 経済活動の活性化を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑰ 職業能力の開発または雇用機会の拡充を支援する活動 | ○ | ◎ |
| ⑱ 消費者の保護を図る活動 | ○ | ◎ |
| ⑲ 上記①～⑱の活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助の活動 | ○ | ◎ |
| ⑳ その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | ○ | ◎ |

（３）貴団体の活動頻度はどれくらいですか。当てはまるもの**１つ**に○をつけてください。

１．ほぼ毎日　　　　　２．週に２～３回　　　 ３．週に１回　　　　４．月に１～２回

５．２ヶ月に１回　　　６．年に数回　　　　　 ７．活動していない

**④　財政状況について伺います。**

(１) 貴団体の過去３年間の収入額をご記入ください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2016年 | 　　円 | 2017年 | 円 | 2018年 | 円 |

（２）貴団体の収入源について、当てはまるもの**すべて**に○をつけてください。また、収入源に占める割合が最も大きいもの**１つ**に◎をつけてください。

１．会費収入　　　　　　２．会費以外の個人負担　　 　３．事業収入　　　 ４．寄附金・協賛金　　　５．市からの委託料　　　６．市からの補助金・助成金　 ７．民間からの助成金

８．その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　）

（３）貴団体のおおよその年間支出額について、当てはまるもの**１つ**に○をつけてください。

１．１万円未満　　　　　　　　　２．１万円以上５万円未満　　　 ３．５万円以上10万円未満

４．10万円以上50万円未満　　　 ５．50万円以上100万円未満 ６．100万円以上500万円未満　　　　　　　　　　 ７．500万円以上1000万円未満　 ８．1000万円以上

（４）貴団体の主要な支出項目について、主要なもの上位**３つ**に○をつけてください。

１．事業費　　２．事務所賃借料　 ３．スタッフ人件費　　４．保険料　５．ホームページ管理・運営費　　６．通信費　　７．消耗品費　　　 ８業務委託料　　　　　９．その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　）

**⑤　広報・情報発信について伺います。**

1. 貴団体が広報に用いているものについて、当てはまるもの**すべて**に○をつけてください。

１．機関紙（誌）　　　　２．ちらし・ポスター　　 　３．ホームページ　　　　４．ＳＮＳ

５．メールマガジン・メーリングリスト等のメール媒体 　６．なし

７．その他（具体的に　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）貴団体が情報収集のために日常的に活用しているものについて、当てはまるもの**すべて**に○をつけてく

ださい。

１．機関紙（誌）　　　　２．ちらし・ポスター　　 　３．ホームページ　　　　４．ＳＮＳ

５．メールマガジン・メーリングリスト等のメール媒体 　６．なし

７．その他（具体的に　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**⑥　他団体との交流について伺います。**

1. 貴団体では他の市民団体や企業等と交流したり、一緒に活動したりしたことはありますか。当てはま

るもの**１つ**に○をつけてください。

１．交流はない　　　　　　　　　２．交流がある　 　　　　　　　　　　　　３．一緒に活動している

４．以前は一緒に活動していた　　５．機会があれば交流したり、一緒に活動したい

６．他団体と交流・連携する必要はない　⇒設問⑥(3)へ

（２）（１）で「２～５」を回答した団体にお聞きします。具体的にはどのような他団体等と交流または活動

をしています（した）か。当てはまるもの**すべて**に○をつけてください。

１．自治会・町内会　２．市民活動団体（市内） ３．市民活動団体（市外） ４．企業

５．行政　　　　　　６．社会福祉協議会　　　 ７．学校　　　　　　　　　８．その他( 　　　)

（３）（１）で「６.他団体と交流・連携する必要はない」と回答した団体にお聞きします。それはなぜですか。

理由をご記入ください。

**⑦　活動を継続していく上での課題について伺います。**（回答はすべて**表１**にご記入ください。）

（１）貴団体が活動を継続していく上での課題について、主要なもの**上位３つ**に○をつけてください。

（２）（１）で○をつけた課題の解決方法としてどのようなことが考えられますか。貴団体が考える解決方法

をご記入ください。

（３）（２）で回答した解決方法はどのように実現されるべきだと思いますか。次の中から当てはまるもの**す**

**べてを選び表の数字に○**をつけてください。

１．自分たちで　 ２．他団体との連携

３．企業の支援　　４．市の支援

５．その他（具体的な内容を記入してください）

表１　設問⑦（１）～（３）の回答欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 活動を継続していく上での課題 | (1)主要なもの**３つ**に○ | (2)解決方法（記述） | (3)解決の主体当てはまる番号**すべて**に○ |
| １．特定の個人に責任や作業が集中する | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| ２．活動の中心になるリーダーや後継者が育たない | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| ３．スタッフの世代の偏り（高齢化） | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| ４．スタッフの性別の偏り | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| ５．活動の担い手不足 | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| ６．新しい会員が増えない | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| ７．市民から活動に対する理解が得られない | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| ８．活動資金・資器材の調達 | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| ９．活動場所・拠点の確保 | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| 10．自分たちの活動を広める方法がわからない | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| 11．専門知識（法律、条例、制度、規則等）の不足 | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| 12．運営や活動のための情報収集 | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| 13. 困った時に気軽に相談する窓口がない | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| 14．その他(具体的　　　　　　　　　　　　) | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| (具体的　　　　　　　　　　　　) | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |
| (具体的　　　　　　　　　　　　) | ○ |  | １ ２ ３ ４ ５(　　　　　　) |

**⑧　中間支援組織について伺います。**

**「中間支援組織」**とは、市、市民等及び市民活動を行うものの間に立ち、中立的な立場で市民活動を推進していく組織のことをいい、市民活動を行うものの自立や課題解決のための情報及び技術の提供などを行うとともに、ネットワークの構築や推進を図る組織として、その機能と役割が期待されます。

1. 貴団体は中間支援組織に登録していますか。当てはまるもの**すべて**に○をつけてください。

１．ＮＰＯセンターに登録　　　　２．ボランティアセンターに登録

３．登録していない　　　　　　　４．その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 貴団体は中間支援組織を利用したことがありますか。当てはまるもの**１つ**に○をつけてください。

１．ある　⇒設問⑧(３)へ　　　　　　　２．ない　⇒設問⑧(５)へ

(３)(２)で**「１．ある」**と回答した団体にお聞きします。どのような内容で利用しましたか。当てはまるも

の**すべて**に○をつけてください。また主要な利用内容**１つ**に◎をつけてください。

１．印刷機・コピー機の利用　　　　　　２．会議室等の利用　　　　　３．ロッカーの利用

４．各種活動助成金の情報収集　　　　　４．運営相談　　　　　　　　５．ボランティアの紹介

６．市民活動に係る講座・研修の受講　　７．その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

(４)(２)で**「１．ある」**と回答した団体にお聞きします。どれぐらいの頻度で利用していますか。当てはま

るもの**１つ**に○をつけてください。

１．ほぼ毎日　　　　　２．週に２～３回　　　 ３．週に１回　　　　　　 ４．月に１～２回

５．２ヶ月に１回　　　６．年に数回　　　　　 ７．その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　 ）

(５)(２)で**「１．ない」**と回答した団体にお聞きします。それはなぜですか。理由をご記入ください。

(６) 貴団体が中間支援組織（ＮＰＯセンター）に求める機能は何ですか。表2の当てはまるもの**すべて**に○

をつけてください。

(７) 貴団体が中間支援組織（ＮＰＯセンター）に求める機能について、現在の満足度を点数化すると何点ですか。表２の当てはまる点数**1つ**に○をつけてください。

表２　設問⑧(6)～(7)の回答欄

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 中間支援組織（ＮＰＯセンター）の機能 | (６)中間支援組織（ＮＰＯセンター）に求める機能すべてに○ | （７）満足度について（５点満点）当てはまる点数**1つに○** |
| １．印刷機・コピー機の利用　 | ○ | １　　２　　３　　４　　５ |
| ２．会議室等の利用 | ○ | １　　２　　３　　４　　５ |
| ３．ロッカーの利用 | ○ | １　　２　　３　　４　　５ |
| ４．各種活動助成金の情報提供 | ○ | 　１　　２　　３　　４　　５ |
| ５．運営に関する相談の対応 | ○ | 　１　　２　　３　　４　　５ |
| ６．市や他団体との連携支援・コーディネート | ○ | 　１　　２　　３　　４　　５ |
| ７．情報誌の発行 | ○ | 　１　　２　　３　　４　　５ |
| ８．市民活動に係る講座・研修の開催 | ○ | 　１　　２　　３　　４　　５ |
| ９．ホームページの情報発信 | ○ | 　１　　２　　３　　４　　５ |
| 10．何も求めていない | ○ | 　１　　２　　３　　４　　５ |
| 11．その他（具体的に　　　　　　　　　　　） | ○ | 　１　　２　　３　　４　　５ |

(８)中間支援組織に求める機能と現在の満足度についてご意見があれば、自由にお書きください。

２　協働についてお伺いします

**「協働」**とは、市及び市民活動を行うものが、地域課題や社会的な課題の解決など、共通の目的を実現するために、協議によって、それぞれが果たすべき役割・責任を自覚し、相互に補完し、協力し、相乗効果をあげながら、新たな公的サービスの仕組みや事業を作り出すことをいいます。

1. 貴団体は、これまで市と関わって事業等を行った経験はありますか。当てはまるもの**すべて**に○をつけてください。

１．相互提案協働事業　 ２．その他の協働事業　　３．後援事業　　 　 　　４．共催事業

５．委託事業　　　　　 ６．活動の相談をした　　７．補助金・負担金を利用した

８．相談を受けた、アドバイスを求めた　　　　　 ９.その他（　　　　 　　） 10．特にない

（２）（１）で「１．相互提案協働事業」「２．その他の協働事業」と回答した団体にお聞きします。具体的な内容についてご記入ください。

（３）市との協働を進めるうえで課題と思うことは何ですか。市民活動団体と市それぞれの課題として最も当てはまるもの**１つ**に○をつけてください。

|  |
| --- |
| 【市民活動団体の課題】１．協働への関心が低い　　　　２．市政やまちづくりに関する情報不足　　３．事業を担う企画力の不足　　　　　４．事業を担う事務力の不足　　５．市と話し合う機会がない　　　　　　　６．市民活動団体に課題はない７．その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） ８．わからない |
| 【市の課題】１．市民活動団体に関する理解不足　　２．市の中で連携がとれていない　３．協働にふさわしい事業が少ない　　４．情報提供が不足している　　　　　５．協働に消極的である　　　　　６．協働を行う期間・予算の妥当性７．その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） ８．わからない |

（４）協働によるまちづくりについてどのように考えていますか。当てはまるもの**１つ**に○をつけてください。

１．積極的に協働によるまちづくりに取り組みたい　　　２．内容によっては取組みたい　⇒設問(5)へ

３．協働の必要性を感じていない　⇒設問(6)へ　　　 　４．関心はあるが協働の意義・効果等がわからない

５．その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（５）（４）で「２．内容によっては取組みたい」と回答した団体にお聞きします。取組みたい内容を具体的にご記入ください。

|  |
| --- |
| 記載例：自治会運営のためのハンドブックを市と自治会と一緒に作りたい、地域住民と連携した観光情報の発信　など |

（６）（４）で「３．協働の必要性を感じていない」と回答した団体にお聞きします。それはなぜですか。理由をご記入ください。

３　市民活動・協働の推進（市民活動の輪を広げ、未来につなぐまちづくり）についてお伺いします

（１）2030年（10年後）、自身の団体はどのようになっていると良いと思いますか。

10年後の貴団体の“ありたい姿”についてご記入ください。

（２）市民活動及び協働が活性化された「未来の鎌倉」はどのようになっていると思いますか。

（３）貴団体が期待する「未来の鎌倉」に向けて、貴団体を通して取組めることは何ですか。

４　その他

市民活動への想いや市へのご意見など、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。